

# 「LOHAS COAT」

## よくあるご質問

### — 項目 —

#### <塗装に関する質問>

1. なぜ塗装するのですか？
2. 断熱塗料は本当に効果がありますか？
3. においが気になります
4. どのような塗料を選べばいいですか？
5. シーラー・プライマーとはなんですか？
6. シーリングとはなんですか？
7. 水性塗料と油性塗料の違いは？
8. 養生とはなんですか？
9. タッチアップとはなんですか？
10. ALCとはなんですか？
11. チョーキングとはなんですか？
12. クラックとはなんですか？
13. ケレンとはなんですか？
14. 屋根・壁の塗り替え時期の目安はいつごろですか？
15. 塗装にはどのような方法がありますか？
16. 塗料は厚く塗った方が効果がありますか？
17. 塗料は薄めた方が綺麗に塗れますか？

#### <ロハスコートに関する質問>

1. 水を通さない柔軟性のある塗膜だと、中に溜まった水が膨張してふくれが起こらない？
2. 内側からの水がロハスコート面まで達すると、塗膜が厚いので一気に蒸発することができず、膨れにつながるのでは？ また、換気口のない軒裏面（軒天井面）でも、熱や湿気の逃げ道がないため、湿気による膨れが心配です
3. アレルギー症状が出る可能性はありますか？
4. 何か欠点はありますか？
5. 汚れがつきやすくないですか？
6. ロハスコートを塗れば断熱材は必要ないのですか？
7. ロハスコートを塗り替える場合はどうなるのですか？
8. 戸建の外壁、屋根、付帯物すべてをロハスコートで塗装した事例はありますか？
9. 他の遮熱塗料を使ったら、あまり効果がなかったと言われた
10. 既存の塗装面へのロハスコートの塗装は？
11. クリアトップコートをかけた場合は、断熱効果はどうなりますか？

12. ロハスコート TS（クリア・遮熱）は、それぞれ何分艶くらいですか？
13. 汚れ防止にはロハスコート TS（トップコート）を塗装となっていますが、親水性があるということでしょうか？
14. 塗料が皮膚に付いてしまったらどうすればいいですか？
15. トップコートだけ塗りたいのですが、断熱効果はありますか？
16. 主剤と下地調整剤の成分が特殊合成樹脂とありますが、具体的にはどのようなものでしょうか？
17. 陸屋根への施工を考えています。ロハスコートには防水性能はありますか？

#### <施工に関する質問>

1. 塗れない下地はありますか？
2. 撥水剤、吸水防止剤、止水剤等が塗布されている RC 面にロハスコート BW は密着しますか？
3. フッ素やシリコン樹脂塗料の塗装面は、何年後ならば確実に密着しますか？
4. ロハスコート BW 以外の推奨シーラーはありますか？
5. 防水材の上には塗れますか？
6. シーリングの上に塗って大丈夫ですか？
7. サイディングのシーリング目地を塗りつぶす塗装の場合、可塑剤の移行を防止するプライマーは他社製品を使用すればよいですか？ また、可塑剤移行による目地汚染は心配しなくてよいのでしょうか？
8. 錆止めの指定品は設定されていますか？
9. ALC への塗装は問題ないですか？
10. 屋上防水の上にも塗装できるとのことですが、歩行は可能ですか？
11. タッチアップはうまく出来ますか？
12. 狭い部分はローラー塗装する前に刷毛でダメ込み（隅切り）塗装しますが、塗装の重ね部分が目立つことはないですか？
13. 金属系の屋根は下処理がいらないと聞きましたが…？
14. 吹き付け作業に適するエアレス機はありますか？

## OK-DEPOT

埼玉県さいたま市大宮区宮町 3-25

TEL : 048-631-1199

FAX : 048-644-7309

## <塗装に関する質問>

### 1. なぜ塗装するのですか？

---

腐食や汚れから守るためです。

常に雨や風にさらされる外壁や屋根、柱は、そのままだとすぐに痛んでしまいます。見た目にも美しいことはもちろんですが、塗料は建物を保護するという重要な役割があります。

ただ、伸縮性のない塗料は、建物の伸縮によってひびが発生してしまい、そこから水が侵入すると腐食が始まってしまいます。外壁塗料には様々な機能を持つものがありますが、クラックによるひび割れの起こりにくい、伸縮性と粘着力のあるものをお勧めします。

### 2. 断熱塗料は本当に効果がありますか？

---

断熱塗料の効果は、製品の性能によります。また、遮熱塗料と断熱塗料は目的が異なります。

遮熱塗料というのは、高反射性能があっても断熱性能はほとんどないのが普通です。

### 3. においが気になります

---

有機溶剤を使用する油性塗料の場合、どうしても独特のシンナー臭がします。

においが気になるという方は、水性塗料をお勧め致します。

### 4. どのような塗料を選べばいいですか？

---

様々なメーカーの断熱塗料がありますが、要点は塗料自体の性能と、水性か油性の違いになります。

性能は各メーカーで特色を謳っておりますが、信頼性のあるデータと性能を比較したうえで  
お選びいただければと思います。

また、施工中のにおいが気になるようでしたら、有機溶剤を使用しない水性塗料をお勧めします。

### 5. 遮熱塗料と断熱塗料はどう違うのですか？

---

●遮熱塗料…太陽光を遮るための塗料です。

●断熱塗料…外気からだけでなく、室内の温度を逃がさない為の膜となる塗料のことです。

また、基本的に遮熱塗料は、遮熱（高反射）性能があっても断熱性能はほとんどないのが一般的です。

## 6. シーラー・プライマーとはなんですか？

---

- シーラー…シーリング材、下地処理剤。下地との接着機能をもたせたもの。シールする（接着する、覆い隠す）という意味。
- プライマー…塗料や接着剤、シール材などを施す場合に、付着性を高めたり下地を調整したりするための下塗り材料のこと。「最初に塗る塗料」という意味。  
シーラーもプライマーも、用途によって様々な種類があります。

## 7. シーリングとはなんですか？

---

シーリングとは、目地や隙間部分にシーリング材を充填し、防水性、気密性を保持することです。また、「コーキング」ともいいます。

## 8. 水性塗料と油性塗料の違いは？

---

主に有機溶剤で希釈するのが油性塗料、水で希釈できるタイプのものを水性塗料といいます。水性塗料は水で希釈するためにおいが少なく、どちらかといえば施工しやすい塗料です。環境にもやさしいといえます。しかし、油性塗料は乾燥が早いなど、油性独自のメリットもあります。

環境、健康、性能を総合して、用途に合わせてお選びいただくのが良いかと思えます。

## 9. 養生とはなんですか？

---

工事中などに、他の場所にキズや汚れが付かないよう、シートや粘着テープなどで覆うことをいいます。「マスキング」ともいいます。

## 10. タッチアップとはなんですか？

---

仕上がったあとの塗装面にキズや塗り残しがあった場合、修正塗りすることです。

キズの補修のためのタッチアップは、塗膜の厚さや色を合わせるのが難しいといわれます。

## 11. ALC とはなんですか？

---

軽量気泡コンクリート（Autoclaved Lightweight aerated Concrete）の略称です。

不燃材料として認定され、パネル内部に気泡を有するため、コンクリートに比べて 1/4 ほどの重量です。断熱性にも優れており、熱伝導率はコンクリートの約 1/10 ともいわれます。住宅では、外壁に利用されることが多いのですが、外壁として使用する場合は、防水のために塗装を施す必要があります。

## 12. チョーキングとはなんですか？

白亜化（はくあか）ともいいます。塗装が劣化し、色成分の顔料がチョークのような粉状になって現れる現象です。手で触って、白い粉状のものが付着する状態です。

チョーキングが出てくるということは、塗料が劣化して性能が落ちていきますので、外壁・屋根の塗り替えをお勧め致します。

## 13. クラックとはなんですか？

外壁に使用される部材（コンクリート等）の収縮による、部材自体のひび割れ、建物の収縮による塗料の「ひび割れ」のことを指します。塗料自体の割れは「塗装クラック」と呼ばれることもあります。

塗装には、「クラック塗装」という、伸縮率の異なる塗料を重ね塗りしたり、塗料を厚く塗ることで意図的に塗装クラックを起こす塗装方法もあります。

## 14. ケレンとはなんですか？

塗料の密着性を向上するために、塗装する下地表面に付いた汚れや錆を取ることをいいます。

- 1種ケレン…腐食が非常に激しく、塗装があまりない状態
- 2種ケレン…腐食が著しく、塗膜がかなり劣化した状態
- 3種ケレン…塗膜が残っており、少し劣化した状態
- 4種ケレン…塗膜が残っており、チョーキングや変色がある状態

軽度のチョーキングや塗膜の変色の場合は、3～4種ケレンです。ワイヤーブラシ等で表面を洗浄します。軽度の錆がある場合は、スクレーパー等で落とします。

## 15. 屋根・壁の塗り替え時期の目安はいつ頃ですか？

塗装が変色したり、チョーキングやクラックが目立ってきたら、塗り替えた方がよいでしょう。塗料の性能によりますが、5～10年くらいが目安です。

耐久性の高いウレタン樹脂やフッ素樹脂の場合は、10～15年と言われますが、やはり施工や塗料の品質によりますので、チョーキングやクラックが目立ってきたら塗り替えをお勧めします。

## 16. 塗装にはどのような方法がありますか？

住宅や内装・外装の塗装では、刷毛、ローラー、吹き付けが一般的です。

吹き付けとは、塗料を霧状にして、高圧空気とともに吹き付ける方式です。缶スプレー、エアブラシ、エアコンプレッサーがこれに当たります。高圧空気の水気を避けたい塗料は、塗料を高圧にして、その圧力で噴霧する「エアレススプレー」という方式があります。

### 17. 塗料は厚く塗った方が効果がありますか？

一定の膜厚を確保することが必要ですが、一回に許容以上の厚塗りをしてしまった場合、クラックの原因に繋がる場合があります。また、乾燥しきらなければ、夜露などで流されてしまう可能性があります。

商品の施工要領書に記載してある塗膜厚を守って施工してください。

### 18. 塗料は薄めた方が綺麗に塗れますか？

遮熱塗料などの機能性塗料は、効果が十分に発揮されるような特定の塗装方法をとる必要があります。薄めればそれだけ薄く綺麗に塗れますが、断熱塗料などの場合、効果が不十分になってしまいます。

商品の施工要領書をよく見て、希釈量や塗膜厚などを守って施工してください。

## <ロハスコートに関する質問>

### 1. 水を通さない柔軟性のある塗膜だと、中に溜まった水が膨張してふくれが起こらない？

ロハスコートの塗膜は水を通しませんが、水蒸気は通しますので、内側に水を溜め込むことはまずありません。また、塗膜全体が下地に強く密着しており、下地と塗膜の間には水の溜まるような隙間ができることは基本的に考えられません。

実際に、塗膜の品質にかかわるふくれが発生したことはありません。

### 2. 内側からの水がロハスコート面まで達すると、塗膜が厚いので一気に蒸発することができず、膨れにつながるのでは？ また、換気口のない軒裏面（軒天井面）でも、熱や湿気の逃げ道がないため、湿気による膨れが心配です。

現在まで、塗膜の完全乾燥後に膨れが発生したケースがないのは事実です。

ベニヤ板を釘でうちつけて作った箱でも、ロハスコートを塗装すれば水漏れはなく、膨れなどの発生はありませんでした。

特殊な状況下では、予想が付かないことはあるかもしれませんが、高温により大量の水蒸気が発生するような場合でない限り、膨れは起こらないと考えています。

### 3. アレルギー症状が出る可能性はありますか？

ロハスコートは、ホルムアルデヒドの塗料製品規格最高基準値を大幅に下回っており、F☆☆☆☆製品に該当します。

水性塗料なので、室内外にも安心してご利用いただけます。

#### 4. 何か欠点がありますか？

---

不思議に思われるくらいに優れた性質の多い製品ですが、いくつかは欠点として上げられるものもあります。

水性塗料の欠点として、溶剤系塗料に比べ乾燥に時間を要します。特別乾きが悪いものではありませんが、一定の塗膜厚を確保する必要があるがゆえに、一回に許容以上の厚塗りをしてしまう場合が見受けられます。これがクラックの原因につながる場合があり、また、夜になるまでに乾燥し切らなければ、夜露などで流されてしまうことにもつながります。

また、溶剤系塗料のような均一でキメの細かい仕上がりとするのが難しい点もあげられますが、比較的近い部類の他社製品と比べると、塗りやすさや仕上りの良さはむしろ優れていると考えています。

#### 5. 汚れが付きやすくないですか？

---

トップコートをかけず、ロハスコート主剤のみの仕上がりとしたとき、壁の場合では長期間を経過せずに、雨染みなどが目立つ状態となりがちな現状が見られます。屋根の場合は視界に入りにくい分、汚れが目立つケースは壁よりも少ないと言えます。

汚れにより高反射性能が落ちることが心配されますが、カーボン系の汚れ（工場煤煙等による）でなければ大きく影響されることはありません。トップコートをかけると格段に汚れが付きにくくなりますので、壁の場合やカーボン系の汚れが心配される場合はぜひお勧めします。

#### 6. ロハスコートを塗れば断熱材は必要ないのですか？

---

工場などの建物で、夏季における暑さ対策効果を考えた場合は、天井裏に厚さ 100 mmの断熱材を敷き詰めるより、屋根にロハスコートによる塗装を行ったほうが、計算上は効果が大きいとの結果が得られます。

これは、夏季の暑さに対しては、ロハスコートの場合は断熱性能ばかりでなく遮熱性能（高反射性能）も効くというダブルの効果によるものです。冬の寒さに対しては、純粋な断熱性能に優れた断熱材の方が効果の点で大きい計算となります。ただし、断熱材は空調機器や骨組み材による大小の穴が全体的に開いていますので、計算どおりの効果が得られることは考えにくいという現実もありえます。断熱材もロハスコートもそれぞれに特徴があり、それぞれに違った効果を発揮するものです。どちらかがあればどちらかがいらぬという存在ではないと言えるでしょう。

## 7. ロハスコートを塗り替える場合はどうなるのですか？

ロハスコートの耐久年数について、私どもは、15～20年ととらえています。

ただし、その年月が経過してロハスコートに劣化が見られたとしても、退色や汚れの付着、若干のチョーキングなど塗膜のごく表面のみの範囲に留まると考えられます。したがって、初回の塗装のときのような工程を行う必要はありません。表面の洗浄後、ロハスコートを薄めに一回塗装し、必要に応じクリアトップコートをつけるか、あるいは、遮熱トップコートのみを塗装することで十分と考えます。

## 8. 戸建の外壁、屋根、付帯物すべてをロハスコートで塗装した事例はありますか？

屋根と外壁については、どちらもロハスコートで施工し好評をいただいている物件はたくさんありますが、それ以外の付帯物（雨戸、雨樋、霧除け、軒天井、破風板など）について使用されることはあまりなく、すべてをロハスコートで塗装した例はないと思われま

## 9. 他の遮熱塗料を使ったら、あまり効果がなかったと言われた

エコが叫ばれている時代ですので、多くの会社から多種にわたりエコを謳う塗料製品が発売されています。ありがちなのは、塗装方法についての指導が行き届いていない場合です。遮熱塗料などの機能性塗料は、効果が十分発揮されるような特定の塗装方法をとる必要があるのが普通です。従来からの一般的な塗料は、ただ薄くきれいに塗ることがよしとされるので、認知が不十分だと機能性塗料についても同様に施工してしまうことになりがちです。この結果、効果が不十分ということも多いようです。

また、基本的に遮熱塗料は、遮熱（高反射）性能があっても断熱性能はほとんどないのが普通です。きちんと塗装されていても、どの遮熱塗料であっても、遮熱+断熱というダブルの性能を持つロハスコートのほうが効果の点で上であることは間違いありません。

## 10. 既存の塗装面へのロハスコートの塗装は？

洗浄して、その上への重ね塗りとなります。洗浄により既存塗装の著しい劣化の部分を剥がれ落とします。その上にロハスコートの新たな塗膜を形成することになります。

ロハスコートはあらゆる種類の多種塗料塗膜との相性がよく、新たなロハスコートの塗膜は既存塗装面のさらなる劣化を防止する役目を果たし続けます。

## 11. クリアトップコートをかいた場合は、断熱効果はどうなりますか？

クリアトップコートをかいた場合でも、中空ビーズの量に変化する訳ではないので、断熱性能が大きく変わることはありませんが、反射効果が少し弱まりますので、厳密にいうと全体では効果は若干落ちます。

断熱効果と防汚効果のバランスを考えてご検討ください。

#### 12. ロハスコート TS (クリア・遮熱) は、それぞれ何分艶くらいですか？

ロハスコート TS (クリアトップコート) の場合は、最高で七分程度で、希釈の程度によってある程度調整が可能です。ロハスコート TS (遮熱トップコート) の場合は五分艶程度で、こちらの調整は基本的にできません。

#### 13. 汚れ防止にはロハスコート TS (トップコート) を塗装となっていますが、親水性があるということでしょうか？

単純にクリア塗膜があるから汚れが付きにくいということだけではなく、トップコートは強い撥水性を持っており、その性質により、防汚効果が発揮されています。

ロハスコート TS を塗布した場合としていない場合では、汚れの付き方に歴然とした差が生じます。

#### 14. 塗料が皮膚に付いてしまったらどうすればいいですか？

付着したロハスコートをよく拭き取って、温水と石鹸でよく洗ってください。

ロハスコートは有機溶剤をほとんど使用しておりませんので、人体に害はありませんが、特に吹き付け作業の場合はゴーグル・マスクの着用をお勧めします。

蒸気、ガスなどを吸引して気分が悪くなった場合には、直ちに新鮮な空気のある場所に移動し、安静・保温に努め、速やかに医師の手当てを受けてください。

#### 15. トップコートだけ塗りたいのですが、断熱効果はありますか？

クリアトップコートは、汚れ防止等の機能を目的としたのコート剤ですので、断熱性能は期待できませんが、遮熱トップコートは遮熱機能を有しております。

また、断熱機能という点においては主剤のロハスコートで機能を発揮しております。

ともにロハスコート専用のトップ剤となっておりますので、主剤と合わせてのご使用を推奨しております。

#### 16. 主剤と下地調整剤の成分が特殊合成樹脂とありますが、具体的にはどのようなものですか？

成分の内容としましては、主としてアクリルエマルジョンに中空ビーズを配合させています。

#### 17. 陸屋根への施工を考えています。ロハスコートには防水性能はありますか？

ロハスコートの塗膜は水を通しませんが、防水材そのものではありませんので、これ単体だ

けで 防水材の代用として期待するのは難しいかと思えます。

あくまで専用の防水資材の上に塗布するオーバーコーティングとしてお考え下さい。

なお、防水材の上にロハスコートを塗っていただく際の注意点としては、以下の通りです。

1. ウレタン防水の場合で、施工間もない時は、中に含まれている可塑性の影響により、ロハスコートの塗膜が十分に硬化せず不安定のままになる事例が見られます。  
ただ、ウレタン防水でも年月が経っているものであれば問題はありません。
2. アスファルト防水では、表面に可塑性や油分などが浮き出ないようなものであれば、上から塗布しても問題はありません。
3. シート防水の上に塗るのは特段問題はありません。

また、ロハスコートは、ある程度の歩行は可能（軽歩行程度）です。塗膜の耐摩耗性については強靱とまでは言えませんが、下地に対する付着力が強く、仮に傷がついてもそこから剥がれやすくなるなどの心配はありません。

## <ロハスコートに関する質問>

### 1. 塗れない下地はありますか？

屋根材ですと和瓦が相当します。コンクリート系の瓦ですと塗布可能です。

アルミ、樹脂系のものも塗布不可となっています。

ロハスコートの優れた特徴のひとつとして、基本的には下地を選ばずに強い付着力を発揮するということがあげられます。液体を吸い込む性質のある下地（モルタル、コンクリート、スレート、窯業系下地等）では、ロハスコート BW の塗布が必要になり、吸い込まない下地（鉄板等）では必要はないという違いはあります。

ただし、フッ素系塗料が比較的新しく塗装された面では、十分な付着性能は期待できないので、表面を荒らすなどの処置が必要です。シリコン系塗料についてもほぼ同様です。その他では、FRP（繊維強化プラスチック）下地などについても注意が必要です。

また、可塑性の影響を受けます。

※可塑性…主に、ポリ塩化ビニル（PVC）を中心としたプラスチックを軟らかく加工するために用いられる。そのほとんどが、酸とアルコールから合成される化合物。

サイディングと酷似している建材で、押し出し成型セメントがあります。これは、コンクリートの打ち放しになっているものが多いのですが、水性シーラーだと弾いてしまうため、溶剤系のプライマーを下塗り材としてご使用ください。

## 2. 撥水剤、吸水防止剤、止水剤が塗布されている RC 面にロハスコート BW は密着しますか？

材料の素材にもよりますが、基本的には主剤のみで密着すると考えられます。

ただし、シリコン系の場合は密着が不十分となる場合も考えられますので、素材によってはロハスコート BW の使用（あるいは、表面のサンディングまたは他メーカーのプライマー塗布など）の措置が必要な場合も考えられます。そのため、事前の試験塗りをおすすめします。

吸水防止剤の場合は、ロハスコート主剤の直塗りで問題ありません。

## 3. フッ素やシリコン樹脂塗料の塗装面は、何年後ならば確実に密着しますか？

建物の状況にもよりますが、目安的には、おおむね二年程度ではないかと考えています。

## 4. ロハスコート BW 以外の推奨シーラーはありますか？

フッ素塗料に対してはロハスコート BW は有効ですが、他社のものでも使えるプライマーはあります。

例えば、染め Q テクノロジー（旧：テロソンコーポレーション）様のミッチャクロン AB・X などです。同製品は、シリコン樹脂塗料にも FRP 下地に対しても有効です。

## 5. 防水材の上には塗れますか？

塗装可能な場合が多いですが、防水材の材質によると言えます。

第一に、ロハスコートは可塑剤の影響を受けます。ウレタン防水で施工が新しい場合、防水材の中の可塑剤の影響により、本来のところまでなかなか硬化せず、不安定な塗膜のままであるようなことが見られます。ウレタン防水でも古いものであれば問題とはなりません。

シート防水の場合はまず問題はなく、アスファルト防水では、表面に可塑剤や油分などが浮き出ないようなものであることが条件となります。

## 6. シーリングの上に塗って大丈夫ですか？

アクリル系、変成シリコン系であれば問題ありません。ロハスコートは可塑剤の影響を受けますので、ポリサルファイド系には向きません。ウレタン系の場合は、ノンブリードタイプであればおおむね大丈夫な場合が多いですが、出来れば事前に試すことをお勧めします。シリコン系の場合は、シリコンシーリング材被塗装化プライマーの塗布が必要です。

※ブリード…コーキングに含まれている成分が塗料を変質させ、汚れが生じること。ノンブリードとは、「ブリードしない」という意味

7. サイディングのシーリング目地を塗りつぶす塗装の場合、可塑剤の移行を防止するプライマーは他社製品を使用すればよいですか？ また、可塑剤移行による目地汚染は心配しなくてよいのでしょうか？

可塑剤の移行を防止するプライマーは、他社のものを使用していただくことになります。日本ペイント様のブリードオフプライマーなどはベストな選択だと思います。

上記回答でアクリル系、変性シリコン系ならば問題ないと記載しておりますが、施工実績で問題として報告されておられません。可塑剤は混入されていると思われませんが、表面に染み出してこないということだと考えられます。

変性でないシリコンやウレタンシーリングなどで、可塑剤移行が心配される場合は、先の可塑剤移行防止プライマーをお使いください。

8. 錆止めの指定品は設定されていますか？

エポキシ樹脂系を推奨しております。

ただ、現在までの実績や試験においては、エポキシ以外でも相性の悪い錆止めがあったという報告はなく、特に指定品の設定はしていません。

9. ALC への塗装は問題ないですか？

ロハスコートは ALC に対しても面全体に強い強度で付着します。しかも伸縮性に優れ、その性質はいつまでも持続します。縮み等もおこらないので ALC の表面を引っ張ることもありません。むしろ、ALC の表面をある程度保護します。

10. 屋上防水の上にも塗装できるとのことですが、歩行は可能ですか？

ある程度の歩行は可能（軽歩行程度）です。塗膜の耐摩耗性については強靱とまでは言えませんが、下地に対する付着力が非常に強く、仮に傷がついてもそこから剥がれやすくなるなどの心配はありません。

11. タッチアップはうまく出来ますか？

ロハスコート主剤はタッチアップのし易い塗料とて言いがたい面があります。さらにクリアのトップコートをかけた場合は特にタッチアップの後が目立ちやすくなる傾向が見られています。

タッチアップの必要性があらかじめ見込まれる場合は、色付きのトップコートによる仕上げをお勧めします。タッチアップ部分も色付きのトップコートでの仕上げをすれば、タッチアップ跡はきれいな仕上がりとなります。

12. 狭い部分はローラー塗装する前に刷毛でダメ込み（隅切り）塗装をしますが、塗装の重ね部分が目立つことはないですか？

ローラー塗りと刷毛塗りでは、仕上がり感の違いはある程度生じてしまいます。

ただし、違和感については特に感じられることはないといえます。基本的な性質が、仕上がりについて細部まで平滑な美しさを求める塗料ではないということをご理解いただけていることがあると思います。

13. 金属系の屋根は下処理がいらないと聞きましたが…？

基本的にはシーラーやプライマーはいりませんが、ケレンや錆止めは必要です。

錆止めは、水性・弱溶剤系のものご使用ください。

14. 吹き付け作業に適するエアレス機はありますか？

ロハスコートは高粘度塗料の為、使用するエアレス機は高粘度対応の機器で行ってください。

また、使用するチップは口径 0.38mm～0.58mm のものを推奨します。

**推奨エアレス機器**

日本ワグナースプレーテック	ピストン式（電動）	PS-34
精和産業	高粘度対応（電動）	スーパー70E